

GAP (農業生産工程管理) 実践レベルアップ事業費

予 算 額	39,855千円(前年度70,318千円)
うち道費	256千円(前年度 320千円)

1 事業の目的

農業生産段階における有効なリスク管理の手法であるGAP（農業生産工程管理）について、道内の主要な産地への導入に向けた普及啓発や指導体制の整備、国際水準の第三者認証GAPの産地への円滑な導入促進に向けた指導者育成や農業者等のGAP認証取得費用の支援を行う。

GAP (農業生産工程管理) [Good Agricultural Practice]

農業生産活動を行う上で必要な関係法令等の内容に即して定められる点検項目に沿って、農業生産活動の各工程の正確な実施、記録、点検及び評価を行うことによる持続的な改善活動。

食品の安全性向上、環境の保全、労働安全の確保、農業経営の改善等に資するとともに、消費者や実需者の信頼の確保が期待される。

2 事業の内容

(単位：千円)

区 分	事 業 内 容	事業実施主体	予算額
普及啓発	○GAP導入推進会議の開催	北海道	69 (69)
指導体制 整 備	○普及指導員実践研修会の開催	北海道	187 (187)
国際水準 認 証 の 取組拡大	○国際水準GAP産地指導者養成講座の開催 ○JGAP指導員基礎研修の受講 ○GAP指導員育成全道検討会の開催 ○農業者等の認証取得費用の支援 ※	北海道 ※農業者 等	39,599 (0)
合 計			39,855 (256)

3 事業実施期間

平成30年度(2018年度)～令和2年度(2020年度)

担当：農政部食の安全推進局食品政策課
(内線 27-664)